



おくたま

第201号

令和4年5月5日発行

町議会だより



原島 匠・書

編集・発行 奥多摩町議会 電話 0428-83-2302(直通) 奥多摩町ホームページ <http://www.town.okutama.tokyo.jp/>

第1回定例町議会

第1回定例会は、3月3日から3月17日までの、会期15日間にわたり開催されました。

令和4年度予算

令和4年度の各会計予算は、本会議第1日に提案され、議長を除く11名で構成する予算特別委員会に審査が付託されました。3月11日、15日の2日間にわたり開会された予算特別委員会で、内容説明、質疑等が行われ、17日の本会議で採決の結果、次の全8会計とも賛成多数により可決されました。

○議案第24号

一般会計

○議案第25号

都民の森管理運営事業特別会

計

○議案第26号

山のふるさと村管理運営事業特別会計

○議案第27号

国民健康保険特別会計

○議案第28号

後期高齢者医療特別会計

○議案第29号

介護保険特別会計

○議案第30号

下水道事業特別会計

○議案第31号

国民健康保険病院事業会計

予算特別委員会質疑

○一般会計

歳入

・外出支援サービス送迎車購入
内容と利用状況

・一般寄付金・ふるさと納税寄付金の内容

・地方交付税の内容

・旧古里中学校校舎等の財産貸付収入見込み

・氷川(大氷川)地内店舗貸家料の内容とカーシェア利用状況
・災害対策用職員住宅の利用状況
・鉾産税の傾向

歳出

・道路反射鏡設置工事の内容

・防犯灯整備工事内容と防犯カメラ設置の検討状況

・小型バス購入後の所有権

・庁舎建設整備事業の公有財産購入費の内容

・大学連携事業費の内容

・地域活動協力事業費廃目の理由

・まちづくり推進事業支援金の内容

・地方公会計の今後の状況と地方公会計財務書類作成等支援業務委託の内容

・一般職員数増加の内容と配属先

・防犯灯電気料自治会補助金の内容と総設置数

・庁舎建設整備事業費の財源

・定期予防接種事業の内容

・福祉モノレール等整備工事の内容と設置及び利用状況

- ・廃棄物減量等推進員配置状況と活動内容
- ・古里診療所の今後の診療科目
- ・ごみ処理事業費負担金減額の理由と資源回収費の内容
- ・ごみ減量対策の内容
- ・ごみ出し困難世帯収集用軽トラックリース料の内容と利用世帯数
- ・筋力向上トレーニング施設事業費の内容と今後の運用
- ・保育従事職員宿舍借り上げ支援事業補助金の内容
- ・育児支援家庭訪問事業の内容
- ・高齢者見守り相談事業及び重度身体障害等緊急通報システム事業の内容
- ・ひとり親家庭家事援助委託の内容と利用状況
- ・児童福祉司資格者の周知
- ・新型コロナウイルススワクチン接種事業費の内容
- ・セラピーロード土留め改修工事の内容
- ・大多摩ウォーキングトレイル観光用トイレ清掃委託の内容
- ・若者定住推進事業内容と寄付物件工事場所
- ・氷川トンネル補修工事の内容
- ・町営若者住宅等建設事業費廃目の理由
- ・丹三郎地内定住推進事業の用地買収スケジュールと説明会の実施
- ・氷川国際釣場施設改修工事費と大沢国際釣場バーベキューデッキ改修工事費の内訳
- ・小口事業資金融資制度事業の内容
- ・木質バイオマス推進事業の実績と今後の方向性
- ・東京都森林経営管理制度協議会活動実績
- ・松くい虫駆除対策事業の内容
- ・除雪機購入補助金の内容
- ・農業推進協議会の内容と耕作者支援
- ・古里小学校プール改修基本調査業務委託と古里小学校プール監視業務委託の内容
- ・給食ブログと青目立不動尊休み処の今後の活用
- ・せせらぎの里美術館改修工事の内容
- ・文化財活用及び収蔵庫基本計画作成業務委託の内容と今後

- ・小学校教育振興費の電話等回線料の内容
- ・消防団員報酬の内容
- ・カモンカ保護行政担当者等会議の内容
- ・森林館改修設計委託の内容
- 山のふるさと村管理運営事業特別会計
- ・Wi-Fi回線設置に関する今後の予定
- 国民健康保険特別会計
- ・標準的なモデル世帯の所得別保険税額と値上げ額及び影響額
- 介護保険特別会計
- ・配食サービス給付費と配食サービス事業委託の内容
- 国民健康保険病院事業会計
- ・入院患者受け入れ可能数

その他の町長提出議案と結果

次の議案が提出され、いずれも賛成多数により、原案のとおり可決、同意されました。

【専決処分】

○議案第1号

令和3年度一般会計補正予算(第4号)

【条例等】

○議案第2号

奥多摩町過疎地域持続的発展計画の策定について

○議案第3号

国民健康保険税条例の一部を改正する条例

○議案第4号

下水道条例の一部を改正する条例

○議案第5号

スポーツ広場等に関する条例の一部を改正する条例

○議案第6号

非常勤職員の特別職の職員の報酬および費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

○議案第7号

一般職の職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

○議案第8号

東京都後期高齢者医療広域連合規約の一部を変更する規約

- 【町道路線の廃止・認定】
- 議案第9号(廃止)
 - 川井神塚東線延長 約87m
 - 竹の平中線延長 約325m
- 議案第10号(認定)
 - 川井神塚東線延長 約240m
 - 竹の平中線延長 約125m
 - 古里小学校西循環線延長 約62m
- 【指定管理者の指定】
- 議案第11号
 - 福祉会館の指定管理者の指定について
- 議案第12号
 - 古里診療所の指定管理者の指定について
- 議案第13号
 - 大沢国際釣場の指定管理者の指定について
- 議案第14号
 - 丹縄亭の指定管理者の指定について
- 議案第15号
 - 交流宿泊体験施設の指定管理者の指定について
- 【令和3年度補正予算】
- 議案第16号
 - 一般会計(第5号)
- 議案第17号
 - 都民の森管理運営事業特別会計(第2号)
- 議案第18号
 - 山のふるさと村管理運営事業特別会計(第2号)
- 議案第19号
 - 国民健康保険特別会計(第3号)
- 議案第20号
 - 後期高齢者医療特別会計(第2号)
- 議案第21号
 - 介護保険特別会計(第2号)
- 議案第22号
 - 下水道事業特別会計(第2号)
- 議案第23号
 - 国民健康保険病院事業会計(第1号)
- 【人事】
- 議案第32号
 - 識見を有する者の内から選任した監査委員、佐久間 勝氏の任期満了に伴い、その後任として選任する事に同意しました。
松永 健太郎氏(新任)
(青梅市師岡町4丁目13番地の9)

一般質問

- | | |
|--|--|
| <p>(1) 7番 澤本 幹男議員(4ページ)</p> <p>問1 奥多摩ドローン協会への支援について</p> <p>問2 コロナ禍による若者定住対策事業の計画の遅れについて</p> <p>(2) 10番 宮野 亨議員(4ページ)</p> <p>問1 観光立町について(奥多摩町全域)</p> <p>問2 鳩の巣地域の景観について</p> <p>(3) 12番 原島 幸次議員(5ページ)</p> <p>問1 第5期長期総合計画に基づく「奥多摩創造プロジェクト」に係る各事業の効果並びに成果及び今後の方針について</p> <p>(4) 4番 小山 辰美議員(5ページ)</p> <p>問1 町が購入した小型バスの活用について</p> <p>(5) 3番 相田恵美子議員(6ページ)</p> <p>問1 施政方針について</p> <p>問2 心の病の学びについて</p> <p>(6) 9番 石田 芳英議員(6ページ)</p> <p>問1 農地法許可と非農地証明の手続きの迅速化を、</p> | <p>(7) 5番 木村 圭議員(7ページ)</p> <p>問1 施政方針について</p> <p>(8) 1番 伊藤 英人議員(7ページ)</p> <p>問1 令和4年度大型連休中の観光対応について</p> <p>問2 町ホームページリニューアルについて</p> <p>(9) 6番 大澤由香里議員(8ページ)</p> <p>問1 施政方針について</p> <p>問2 ひきこもり支援について</p> <p>(10) 2番 森田 紀子議員(8ページ)</p> <p>問1 期日前投票所拡充について</p> <p>問2 運転免許証返納後の外出支援について</p> <p>(11) 8番 小峰 陽一議員(9ページ)</p> <p>問1 「ごみを減らす10アクション」の成果について</p> <p>問2 「奥多摩町地域防災計画」の進捗状況について</p> |
|--|--|

令和4年第1回定例会では、11名の議員が一般質問を行いました。接触機会低減のための対応として質問項目は1名2項目以内、持ち時間40分以内として行いました。ここでは、紙面の都合により、内容を要約して質問者順に掲載しています。質問・答弁の全文は、5月中旬頃より、ホームページで閲覧できます。(町ホームページ～町議会～会議録)町ホームページは、スマートフォン・タブレット端末等でもご覧いただけます。また、町内各図書館でも会議録をご覧いただけます。



QRコード



新会 清澤 幹男 議員

問 1 奥多摩ドローン協会支援について

2 コロナ禍による若者定住対策計画遅れについて

答 1 奥多摩ドローン協会と情報連携していく

2 大きな影響なく順調

質問1 昨年6月に成立した改正航空法に基づき管理者がドローンを目視でなくても住宅街や道路等で自動飛行させることができるようになった。奥多摩町でも趣味の方を中心に「奥多摩ドローン協会」が発足した。今後の町でのドローン活用の重要性を鑑みて「奥多摩ドローン協会」と共同で実証実験やイベントを開催すべきだと思いが何らかの形で支援することができるとか何う。

質問2 昨年来の新型コロナウイルスによる影響で、このコロナ禍への対策が第一となってしまう。そのため社会の各種分野で諸計画の遅れが出ている。奥多摩町の最大の課題である少子高齢化対策の計画に遅れが出ることが心配である。若者定住対策事業の計画の遅れがどの様な状況なのか何う。

町長1 奥多摩ドローン協会は令和3年1月1日に設立しドローンの

民生分野での積極的活用を図りドローン技術に関する安全・倫理教育・人材育成・環境整備を通じて健全な発展と地域社会との調和に寄与し普及させることを目的に活動している。現在、旧古里中学校校庭等を主な活動拠点としており安全運航、自治体の諸施策への対応や災害等への関わりなど協会の活動を注視して情報連携に努める。

町長2 現在建設中の町営若者住宅の大氷川、子育て応援住宅の丹三郎及び小丹波寸庭は半導体不足による給湯器の部品調達や木材調達に遅れはなく年度内に完成見込み。若者定住対策複合事業の川井地区は令和4～6年度で町道整備を行い令和7年度以降分譲地を整備予定。丹三郎水神前地内は令和4年度に土地利用計画図を作成予定。今後も引き続き若者定住対策事業を進めていく。



公明党 宮野 亨 議員

問 1 観光立町について(奥多摩町全域)

2 鳩の巣地域の景観について

答 1 「新しい生活様式」を周知する

2 今後必要な維持管理を講じる

質問1 奥多摩町全域の町が管理する公衆・施設トイレに便座除菌クリナー設置を。質問2 ①はとのす荘対岸の針葉樹を広葉樹に森林デザイン募集をどうするか。②クライミングの利用者への注意喚起の早期対策を。③はとのす荘に隣接する町有地の廃墟撤去と立体駐車場への転用について。町長1 42箇所

130個の個室に設置を行えば利用者が安心して利用できると思うが、日々の維持管理や設置後の消耗品等の費用の問題もあるため、コロナ禍だけの対応ではなく、アフターコロナを見据えた検討が必要と考える。まずは「新しい生活様式」が示す感染対策を各々で実践していくための周知をする。町長2 ①対岸斜面は民有林であり、植え替え費用の問題やその後の管理など多くの課題がある。②東京オリンピックでの巨

本人の活躍もあり、鳩の巣溪谷の巨

岩・奇岩を目当てにクライミングの利用者が増え、岩に白いチョークの手跡が残っている。景観を損ねることのないよう、早急に溪谷入口付近へ注意喚起を記載した掲示を行うよう観光産業課へ指示した。③はとのす荘に隣接する奥多摩ウオーキングトレイルコース内でもあり、シルバー人材センターに依頼し、町有地内の通路清掃を定期的に実施。この他、現状維持に資する対策は講じている。しかし、建物撤去等を含めた当該町有地全体を再整備・活用するには事業の優先順位や財源対策の面等から、現時点では至っていない。また、立体駐車場への転用については今後、庁内の関係部署での検討や地元の声聞きながら、方向性を定めていく。今後、必要な維持管理を講じる。



清新会
はらしま
原島 幸次議員

問 「奥多摩創造プロジェクト」に係る各事業の効果、成果、今後の方針は

答 議員、住民、関係機関等の力を借り各種施策を推進していく

質問 平成27年4月からスタートした「第5期奥多摩町長期総合計画」は、令和6年度までの10年間となっている。明日の奥多摩を創る「奥多摩創造プロジェクト」は、重点施策として「少子化対策」と「定住化対策」の推進から構成されている。この2事業を一体的に進めることで、消防団員の確保、地域のコミュニティがはかれ、地域の活力を取り戻すことができる。次のことについて問う。

町長 ①平成27年度から令和2年度までの事業費は13億9千万円で、その効果は、令和4年2月1日現在の人口4千876人のうち定住対策事業により定住した人口が、576人で11.8%をしめ、年少人口では、346人のうち191人で55.2%に及ぶ割合となっております。②移住・定住関連の相談件数も増加していることなどから、当町に興味、関心を持つ多くの方がいることが町の将来に繋がるもので、成果の一つであると考えている。③「少子化対策」と「定住化対策」と分野別施策を相互に連携させながら、子供からお年寄りまで、幅広い世代が生涯を健康で安心して暮らせるまちづくりを実現するために、議員、住民、関係機関等の力を借り、各種施策を推進していく。



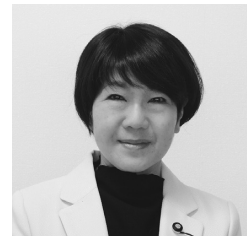
山なみ会
こやま たつみ
小山 辰美議員

問 町が購入した小型バスの活用について

答 チャーター等、視野に入れ有益な活用が図れるよう検討していく

質問 令和元年10月に発生した台風19号により日原街道平石橋先が崩落、長期間通行止めになった。その後、仮設道が、翌年5月には仮設橋ができ車両の片側通行が可能となった。ただ、重量規制のため西東京バスの中型車の通行ができないことから町は西東京バスと協議し、2台の小型バスを購入した。令和3年2月本復旧までの間、小型バスが路線バスとして運行され交通の足を確保でき、日原地区住民皆さんをはじめ多くの方々の不便さを解消することができた。その後、小型バスの役目は終わったようである。現在長畑の車庫に眠っているようだ。2台で約6200万円、都の市町村災害復旧・復興特別交付金で購入したということ、その活用について何らかの規制があるのかも知れないが、このままでは勿体ないと思う。小型バスの現在と今後の活用について問う。

町長 小型バス導入に当たっては、都の理解を得て、東京都市町村災害復旧・復興特別交付金を原資として積み立てた防災減債基金からの繰入金により財源対策を行い、路線バス事業者である西東京バス(株)に対し町が補助金を支出し、当該バスを購入した。昨年5月からは町の新型コロナウイルスワクチン集団接種時の送迎バスとして、また、現在の3回目接種においても同様の活用を図っているが、日常的に活用ができていないとは言い難い状況である。昨年8月にあきる野市及び日の出町からコミュニティバスの予備車両としての使用依頼があり、所有者である西東京バス(株)を含め協議を行い、町において緊急に使用する場合は、両自治体の使用を解除する条件を付し、町管外の使用を可能とした。今後は、チャーター等による活用を視野に入れ有益な活用が図れるよう検討する。



会議員 相田 恵美子
ガジュマルの会
あいだ 恵美子

問 心の病の学びについて

答 学習指導要領のとおり実施する

質問心の病は誰でもかかる可能性がある病である。いわゆる精神疾患は厚生労働省によると国民の5人に1人がかかる病気であるといわれ、平成25年からは国の5大疾病の一つとなった。経済協力開発機構の調査では、コロナ禍の自粛生活で、うつ病の発症はコロナ禍前に比べ、約2倍に増えているという。精神疾患を発症する年齢のその半数は10代半ばといわれ、早期発見、早期治療の取り組みが必要とされている。ネット等で情報を得る事はできるが、果たして正しい知識に行き着いているのか疑問である。

教育長学習指導要領のとおり、小学校では第5学年の保健体育の「心の健康」の項目で、中学校では第1学年の保健体育の「心身の発達と心の健康」の項目で学んでいる。ストレス対処には原因となる事柄に対処すること、受け止め方を見直すこと、友達や家族、教員、医師等の専門家に相談すること、コミュニケーションの方法を身に付けることなど、様々な方法があり、自分や周囲の状況に応じた対処の仕方を選ぶことが大切であることを理解できるように学習をしている。令和4年度からは高校の学習指導要領の改訂で「精神疾患の予防と回復」を指導することになったが、今後も「小中高校を通じて系統性のある指導ができるように示す必要がある」という小中学校の指導要領の基本的な考え方のとおり、一体的な学びができるように努めていく。



会議員 石田 芳英
都民ファーストの会
いしだ 芳英

問 農地法許可と非農地証明の迅速化を、について

答 公平公正で、遅滞することなく丁寧な対応が図れるよう指導していく

質問農地法許可や非農地証明の申請後、手続きが遅延し結論が示されないケースがあると聞いている。このような場合、農地の荒廃や有効利用がされなくなったり、権利関係が不安定になる恐れがある。

①奥多摩町の農地法許可及び非農地証明の手続きの概要について伺う。

②当該申請後、長期案件になった申請者への説明や指導はどうしているか伺う。

③当該申請後の行政手続きについて今後どのような問題等の認識があり、それについてどのような方策の考えがあるか町長の所見を伺う。

町長 ①農地法第3条の「権利移転」を行う場合は町農業推進協議会（年4回開催）の許可が、第4条「農地転用」や、第5条は、それぞれ都道府県知事の許可が必要であり、都へ事前協議、相談、内容確認を行い、現地確認が行われる。非農地証明は自然的要因（10年以上）の場合には町農業推進協議会が、人為的要因（20年以上）の場合は東京都知事が許可権者となり、都職員による現地調査などの事実確認も行われ、申請内容が妥当と同意を得た上で、非農地判断通知を交付している。②農地法の許可申請等を担当している観光産業課へ確認したところ、調整が難しく結論が示せないまま、申請者への説明が不十分となり長期案件となってしまうケースもある。今後は適切なタイミングで丁寧な対応を図るよう指示した。③全ての手続きは公平で公正な立場に立ち遅滞なく処理することは当然で、様々な要因で処理が滞ることがあり、ご迷惑をお掛けする案件もあるが、遅滞することなく丁寧な対応が図れるよう指導していく。



新会
清木 けい
きむら 主議員

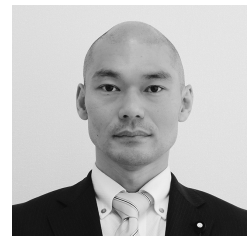
問 施政方針について

答 ① 町外でも受診できるように対応

② 観光客のニーズを的確にとらえる
③ 日原地区のヘリポート早期設置を要望

質問 ① 予防費について、各種検診では、特定検診審査、がん検診、糖尿
病重症化予防等は、病気の早期発見・
早期治療により医療費の上昇抑制と
なる。町の受診率は低く、町長の特
定健康診査に対する所見と、受診率
の向上の施策は。② 観光庁はコロナ
感染症により、観光客の行動が変化
していると、発表した。奥多摩観光
の一番は、アナログな大自然を如何
に楽しんで満喫してもらうかが、観
光客の増加とリピーターにつながる。
ウイズコロナ・アフターコロナの時
を逃さない町長の考えは。③ 台風19
号により、日原地区は都道が崩落し
孤立した。昨年の施政方針では、孤
立化防止対策としてヘリポートの整
備、バイパス道路の建設を挙げたが、
今年触れていないが、ヘリポート
の整備・バイパス道路の建設の進捗
と来年度の取り組みは。

この5年間増減を繰り返している。
青梅市内で医師会に加入している
35医療機関と契約を締結して、町
外でも受診できるように対応してい
る。この4月より管理栄養士を配置
し、保健師とともに自治会や戸別訪
問の保健指導を行う予定である。
② 議員が言うように、町を訪れる方
に長く滞在し、お金を落としてもら
うため、新しい生活様式の変化や社
会・経済情勢が転換期を迎える中、
時代の変化や観光客のニーズを的確
にとらえ、行政・観光事業者・住
民と観光のあり方について検討し
ていく。③ 毎年、都町村会・都町村
議会議長会合同で都知事、各局幹部
及び都議会に予算要望についての
実行運動をしている。来年度予算編
成でも、地域防災対策の促進として、
地域住民、観光客、登山客の孤立対
策として、ヘリポートの早期設置を
要望している。



どんぐり
伊藤 ひと
いとう 英人議員

問 町ホームページリニューアルについて

答 入力フォーム設置、SNSとの連携を
進め、情報発信力向上に努める

質問 奥多摩町ホームページは全面
リニューアルする。
① ユーザビリティ(知りたい情報の
見つけやすさ等)の検証は。② 「町
長への手紙」やパブリックコメント
のホームページでの投稿は可能か。
今年度の実績は。③ ホームページに
ついて町の評価、今後の予定は。

もメールフォームを設置予定。パブ
リックコメントについて、入力フォ
ーム設置は可能かどうか今後検討
する。今年度の町長への手紙投稿数
は4件、パブリックコメント募集実
施は2回。③ 改善が十分図られ、閲
覧者にとって利用しやすくなると
考える。今後はホームページ充実の
ため、SNSとの連携を進めていく。
現在ツイッターを活用し主に災害
情報の提供をしているが、緊急時、
ツイッターで庁舎外から緊急情報
のみホームページに自動掲載する
ことも検討。ラインとも連携しイベ
ント情報などを届けたい。
ホームページは、日々の情報更新で、
常に最新情報を掲載することが重
要である。引き続き、職員一人ひと
りが情報発信を行うよう努め、日々
進化するホームページ、SNSなど
のサービスを効果的、効率的に活用
し、情報発信力の向上に努めていく。



日本共産党
おおさわ ゆかり 議員
大澤 由香里

問 施政方針について

答 ① 検討事項が多くある状況
② 積極的なアプローチに努める
③ 連携・調整役

質問町の最重要施策である定住対策の担当が3人ではマンパワーが少な過ぎる。①国の制度である集落への「目配り役」としての「集落支援員」の導入について見解は。②全国の自治体で移住者を呼び込む動きが加速する中、本町でも積極的なアプローチが重要と考える。2千件の相談者のニーズをデータ化したり、相談者に情報を積極的に提供できるようなシステムは構築されているか。③新たに総務課へ配置されるデジタル推進係長について業務内容は。

況なので理解願いたい。②問い合わせされた方に可能な限り、「奥多摩に暮らしたい人登録バンク」に登録をお願いしている。(令和4年3月1日現在で461世帯の登録)登録者には随時メールマガジンにて情報を積極的に配信している。今後とも移住者のニーズの把握に努め積極的なアプローチをしていく。③役場全体におけるデジタル化の意識向上、各課業務の最適化などについて様々な観点から町にとってどのようなことが最も有効かを研究・検討していくことを目的に、係長職を配置する。役場全体の調整を行い、国・都・西多摩地区など情報連携・調整役として事務・事業に取り組む。



幸福実現党 宇宙会
もりた のりこ 議員
森田 紀子

問 期日前投票所拡充について

答 現状では投票所の拡充は難しいが投票率の向上が図られるよう選挙管理委員会と連携し推進していく

質問今年、参議院議員通常選挙が行われるが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点や投票率向上のため、各地の選挙管理委員会では期日前投票所の増設、また、過疎化が進む地域においてはワゴン車に投票箱を乗せた移動式期日前投票所を設置している地域もある。現在、奥多摩町では役場地下1階会議室において午前8時30分から午後8時まで期日前投票所を設置しているが、新型コロナウイルス感染症拡大防止や高齢化により各投票所に足を運ぶことが困難な方、また、投票所が車いすなどのバリアフリー対応になっていないので、投票所に行けない、病気や障がいをお持ちの方のために、まずは古里地区において文化会館での期日前投票所の設置が望まれている。選挙に関する事務は、選挙管理委員会が所管しており具体的な内容について町で決定すること

はできないと思うが、期日前投票所拡充について町の所見を伺う。
町長 現在町では、第10投票所(境生活館)における中山・水根地区、第11投票所(峰谷・奥地区)の有権者の方に、期日前投票、当日の投票における送迎について町職員または事業者委託によるワゴン車での送迎移動支援を実施している。また、文化会館に期日前投票所を設置し、投票を行うには、投票管理者1名、投票立会人2名、事務従事者5名程度等の配置人数が必要となり、役場を含めた2会場では倍の人数が必要となることから、長時間を要する選挙では、会場調整を含め、人数や日程調整等の事務従事にかかわる対応等を考えると、難しい現状である。これからも投票率向上が図られるよう選挙管理委員会と連携しながら推進していく。



清新会 小峰 陽一 議員

問 1 「ごみを減らす10アクション」の成果について
2 「奥多摩町地域防災計画」の進捗状況について

答 1 ごみのリサイクルを継続し「循環型社会」の確立に努める
2 国・都の地域防災計画の見直しがあった場合は再度改訂の必要あり

質問1 令和3年3月議会の一般質問で「可燃ごみ10%減量月間」を設ける提案があった。町では同年3月発行の「広報おきたま」で「ごみを減らす10アクション」「ごみ減量化への取組」のPRを開始した。令和3年6月よりレッツトライ「可燃ごみ10%減量化大作戦」が始まり、6月から10月の結果は目標値の30%から6%の増加で平均14%の増加だった。資源「ごみ」が可燃「ごみ」で処理されているのなら分別方法を変える必要がある。(はがき、紙箱、紙袋等の紙類) 提案①「ごみの出し方ガイドブック」を分別区分に分けて作成しては、②分別方法の講習会など開催しては。地球環境の改善、経費の節減等メリットは大きい。よって、今後

も積極的に取り組む必要があるが、町の考えを伺う。質問2 「奥多摩町地域防災計画」の進捗状況について伺う。町長1 「ごみ減量化の取り組みを西秋川衛生組合が提唱する「ごみを減らす10アクション」を昨年の広報おきたま3月号から掲載し、住民皆様にごみ減量化の協力をお願いしている。ごみの分別やりサイクルの意識も重要であるが、「ごみを減らす」という意識の醸成を目的とした。引き続き意識の向上に努める。①「西秋川衛生組合」の分別基準により処分していく。②ごみ処理環境に大きな変化が生じ、新たな「ごみ処理方法」とする場合は、講習会などで周知していく。町長 地域防災計画の改訂協議の開催は、「緊急事態宣言」などで延期を余儀なくされた。今年度末までの改訂に向け書面開催にし、関係機関に事前書面確認をした。東京都と事前協議の回答を本年1月に受けたが、今回の改訂後に、『国・都の防災計画の見直しが行われた場合、当町の地域防災計画の見直しも必要』

陳情の取り扱い

この定例会で審議されたのは、陳情1件で、次のように決定しました。

【趣旨採択としたもの】

○陳情第1号
消費税・適格請求書等保存方式(インボイス制度)の導入中止を働きかける国への意見書提出を求める陳情書

※議長は、採決に加わらないが賛否同数の場合は議長が決裁します。
陳情第1号については、経済厚生常任委員会にて「趣旨採択すべきもの」と決定し、本会議3日(3月9日)に「趣旨採択」とすることに賛成か反対の採決を諮りました。【賛成・・・○ 反対(陳情内容については賛成)・・・×】

賛否の分かれた議案

Table with 12 columns (議員番号) and 2 rows (議案第3号/議案第27号, 陳情第1号). Rows contain approval symbols (○, ※, ×) for each member.

訂正後
Table with 3 columns (議員番号, 氏名, 議案番号) and 3 rows (議員番号, 氏名, 議案番号). Includes a note about correcting the council member's approval status in the agenda.

議会日誌

2月

- 1日 三多摩上下水及び道路建設促進協議会第3委員会(書面開催)
- 3日 国民健康保険運営協議会
- 8日 国民健康保険運営協議会答申
- 10日 東京都町村議会議長会定期総会(web)
- 15日 西秋川衛生組合議定会定例会
- 16日 秋川流域斎場組合議定会定例会
- 21日 令和4年第1回定例会
- 22日 西多摩地域広域行政圏審議会(書面開催)
- 24日 例月出納検査
- 2日 議会運営委員会
- 3日 全員協議会
- 7日 町議会第1回定例会
- 9日 町議会第1回定例会
- 10日 経済厚生常任委員会
- 11日 平和の日記念式典
- 15日 予算特別委員会
- 17日 予算特別委員会
- 18日 議会運営委員会
- 23日 町議会第1回定例会
- 24日 奥多摩中学校卒業式
- 24日 例月出納検査
- ふれあい広場フェスティバル実行

4月

- 25日 委員会
- 古里小学校卒業式
- 氷川小学校卒業式
- 1日 小・中学校教育管理職及び教職員等の辞令伝達式
- 3日 山開き式
- 6日 古里小学校入学式
- 7日 氷川小学校入学式
- 8日 議会だより編集委員会
- 13日 奥多摩中学校入学式
- 15日 体育協会総会開会式
- 22日 教育委員会情報交換会
- 27日 議会だより編集委員会
- 28日 協議会監事会
- 29日 議員行政研修視察(丹波山村)
- 30日 体育協会定期総会
- 例月出納検査
- 西多摩郡町村議会議長会定期総会

内覧会視察

- 令和4年3月17日
- 若者住宅(氷川大氷川)
- 子育て応援住宅(丹三郎・寸庭)
- 令和4年3月30日
- シニア筋トレルーム「つつ古里」(JR古里駅前)

次回6月第2回定例会日程(予定)

議会運営委員会	6月 3日(金)
本 会 議	6月10日(金), 14日(火) 16日(木) 一般質問
陳情受付期間	5月26日(木)までに直接お持ちください。

会議の予定は変更になる場合があります。詳細は、下記までお問い合わせください。

問い合わせ 議会事務局
☎0428(83)2302(直通)

請願・陳情は！
6月定例会では、5月26日までに受理したものを審議します。それ以降の受付の場合は、次回定例会で審議することになります。提出する際は、次のことにご注意ください。

- ① 請願には必ず1人以上の紹介議員が必要で、(陳情は不要です)
- ② 請願・陳情者は、住所・氏名・電話番号を必ず記載し、署名(記名の場合は押印)してください。
- ③ 提出は議会事務局へご持参ください。(郵送不可)
- ④ 詳しいことは議会事務局にお問い合わせください。

編集後記

テレビをつけると新型コロナウイルス感染者高止まりの報道や、ウクライナとロシアの戦争の悲惨な映像が映し出され、不安をかき立てられます。しかしテレビから離れ部屋を出ると、奥多摩の山々は笑い、花々は咲き乱れ、鳥たちは歌をさえずっています。人間の世界とは関係なく、太陽系は天の川銀河とともに周回し、地球は23.4度の傾きで太陽を公転することによって春が訪れ、自然は春が来たことを喜んでいきます。そして新型コロナウイルス感染症が収束し、平和が締結された世界に一日も早く平和が訪れること祈念申し上げます。

森田 紀子 記
伊藤 英人 相田恵美子
木村 圭 小峰 陽一

